

科名 外科

対象疾患名 結腸・直腸癌(切除不能または再発)

プロトコール名 Cmam+IRIS初回(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	コメント	1	...	8	...	15	...	22	...	28
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート ネオレスタール	0.75mg 235mg 9.9mg 10mg	30分かけて	↓				↓				
3	点滴注	側管	デキサート ネオレスタール 生食	6.6mg 10mg 50mL	30分かけて			↓				↓		
4	点滴注	側管	アービタックス 生理食塩液	400mg/m ² 250mL	医師の指示通り	↓								
5	点滴注	側管	アービタックス 生理食塩液	250mg/m ² 250mL	医師の指示通り			↓		↓		↓		
6	点滴注	側管	カンプト 生理食塩液	100mg/m ² 500mL	90分以上かけて	↓				↓				

経口 S-1 1回40~60mg/m²を1日2回

d1~d14投与、d15~d28は休薬

★1クール=28日

~MEMO~

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4とday16-18にデカドロン朝、昼食後に1回4mg(8錠)を内服する。

<アービタックス>

アービタックスの初回投与量は400mg/m²を2時間かけて、2回目以降は250mg/m²を1時間かけて点滴静注する。

アービタックス投与中及び投与終了後少なくとも1時間はバイタルサイン等をモニタリングする。

アービタックス投与前後は生食でフラッシュすること。

アービタックス終了後、1時間ルートキープにて休薬する。

アービタックス使用にあたってはEGFR陽性、KRAS遺伝子の野生型を確認する検査を実施すること。

<S-1>

・S-1は 14日間投与、14日間休薬

・S-1は 体表面積(BSA)<1.25m²:40mg/回1.25m²≤BSA<1.5m²:50mg/回BSA≥1.5m²:60mg/回